

令和6年度 決算

わたしたちのお金は
どう使われたの?



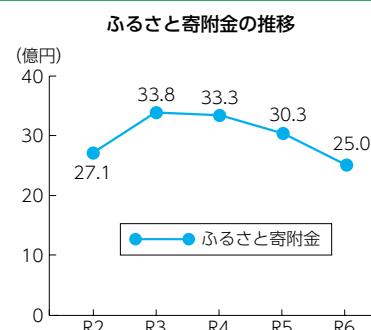
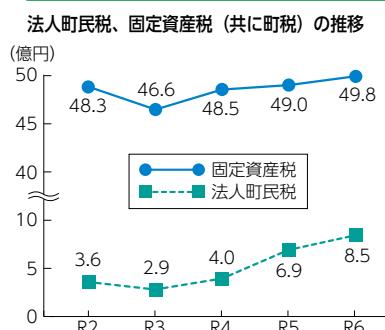
一般会計の決算額

歳入 209億6575万円 岁出 199億4421万円

Pick
up!

歳入

町税の法人町民税・固定資産税は増加したが
ふるさと寄附金は減少



問 寄附金減収に対し、今後の安定財源確保への取り組みは？

答

- 企業誘致での法人町民税確保
- 区画整理推進での人口増加に伴う固定資産税の増加
- 国・県補助金の色々なメニューの活用等

を考えている。

Pick
up!

歳出

町村合併70周年記念事業で活気・魅力ある町を発信



幸田町町村合併70周年
記念事業

4億9992万8777円

- ・イベント
記念式典等 47事業
- ・物品等
生活応援チケット配布等 24事業

多数の参加者で開催した記念式典

問 記念事業実施結果を、どのように評価しているか？

答

各種イベントの総参加者数は、11万人超。70周年イベントは成功と認識しており、次回以降に継承していくため、結果を精査し記録に残しておきたい。

激励されたい。
適正な公金の支出と事務処理に心掛け、町の発展のため、なお一層職務に

務事業の必要性・有効性、効率性に視点を置いて、的確な予算配分等を含め、

も予断を許さない状況が続くものと思われる。事年々増加する義務的経費、新規事業に要する経費など増加要因が多く、今后も予断を許さない状況が、令和6年度決算は、町税全体で增收となつたが、健全な数値と認められた。財政指標の健全化判断比率等については、健全化は正確で、予算の執行はおおむね適正と認められた。決算審査に付された各会計歳入歳出決算書等は、いずれも関係法令等に準拠し作成され、その計数

正当な決算と認める

幸田町監査委員 大浦 裕
松本忠明

令和6年度決算審査報告



DX推進で住みよい町づくり



LINE利用に係る
運用保守支援業務
242万円



図書館座席予約システム
構築業務
697万4000円

図書館の座席予約受付機

多くの不用額を出し10億円超の黒字である。流用・充用の乱用ではなく歳出管理をすべきだ。資本金10億円以上の大企業に制限税率8・4%で自主財源の確保を。ふるさと寄附金を依存財源にすべきではない。町村合併70周年記念事業は、大盤がるまのバラマキであり取捨選択が必要であると指摘できる。物価高騰など町民生活を圧迫しており、不要不急の事業は見直し、町の福祉増進の町財政運営を求める。

町民福祉増進の町財政運営を

丸山千代子 議員



財政指標は全て健全な数値となっているが、財政分析では、財政力指数以外は前年比悪化傾向であることから、町民の要求をよく把握し、効率の良い事務執行で、的確な予算配分にて諸施策の実行を望む。

予算で計画した案件は、おおむね執行できたと判断する。町村合併70周年記念事業として、諸施策を実施し、活気と魅力のある幸田町を発信できた。

町民要求を把握し的確な予算配分を

藤江徹 議員

登録者数の推移は?

答 令和6年2864人、令和7年4874人で約2000人増加。約11%の登録率だが、近隣市は80%～90%であり、今後上げていきたい。併せて見やすい表記に取り組んでいきたい。

昨年11月末に運用開始したが、どの様な変化があったか?

答 夏休みには、4時台から場所取りで人が並んだが、システム運用後は無くなり、閲覧席は座れないという状況は発生していない。

トラブルや苦情も特にならない。

一般会計・特別会計・公営企業会計の決算額と採決結果

会計区分		歳入	歳出	採決
一般会計		209億6575万円	199億4421万円	反対1：賛成13で認定
特別会計	土地取得	1億730万円	1億730万円	全員賛成で認定
	国民健康保険	31億9081万円	31億8319万円	反対1：賛成13で認定
	後期高齢者医療	6億5296万円	6億5231万円	反対1：賛成13で認定
	介護保険	25億2776万円	24億7807万円	反対1：賛成13で認定
公営企業会計 (税抜き)	水道事業会計	収益的収支	8億2370万円	6億8556万円
		資本的収支	1億31万円	5億5146万円
	下水道事業会計	収益的収支	15億3154万円	15億2174万円
		資本的収支	4億9444万円	6億5102万円